



神戸市室内管弦楽団  
Kobe City Chamber Orchestra

第160回定期演奏会

ハイドン

交響曲第60番「うっかり者」ハ長調 Hob.1:60  
*Haydn - Symphonie Nr. 60 "Histrante"*

モーツァルト

ヴァイオリン協奏曲第4番  
ニ長調 KV218  
*Mozart - Konzert Nr. 4 für Violine und Orchester*

バルトーク

弦楽器、打楽器と

チェレスタのための音楽 BB 114  
*Bartók - Music for Strings, Percussion and Celta*



(指揮)  
鈴木秀美



©SHIMOKOSHI HARUKI

神戸市室内管弦楽団

# ヴァイオリンの魔法

〈ヴァイオリン〉佐藤俊介

軽やかに、そして華やかに

佐藤俊介、神戸に現わる。そして、「ハイドンとバルトーク?!」



2023 **11/11** (土) 15:00開演 (14:15開場)  
神戸文化ホール 大ホール

[全席指定] S席 4,000円 A席 2,000円 U25 (25歳以下) 1,000円 (税込)

チケット販売場所

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (10:00~17:00 月曜休業 ※祝日の場合翌平日)
- 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード: 53827]
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード: 247-299]
- 神戸国際会館プレイガイド 078-230-3300 (10:00~18:00 火曜休業)



発売日 神戸文化ホール友の会先行: 7/7(金) 一般発売: 7/14(金)

〈お問い合わせ〉(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241 (日・月・祝休業) <https://www.kobe-ensou.jp>  
※U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。※やむを得ず出演者を変更する場合があります。  
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

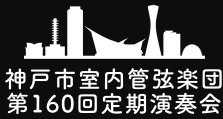
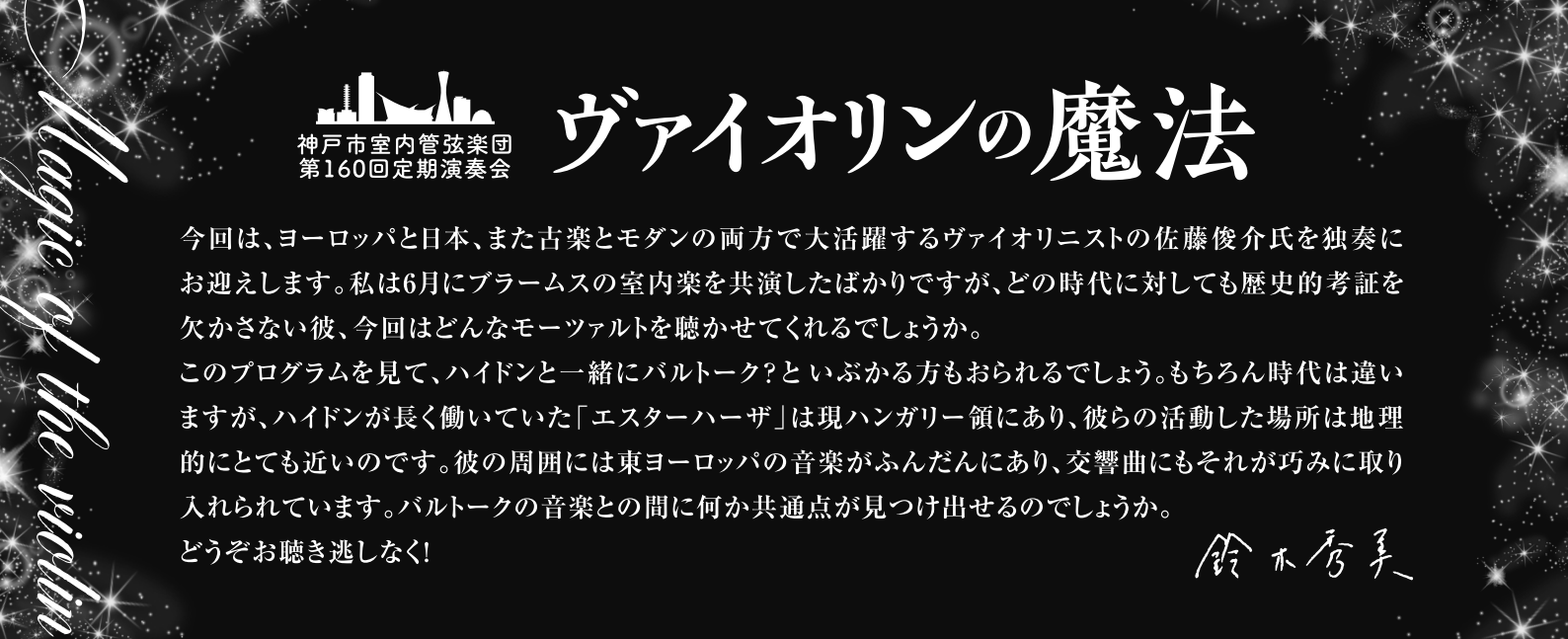
主催: (公財) 神戸市民文化振興財団

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術等総合支援事業 (創造団体支援))  
独立行政法人日本芸術文化振興会



50<sup>th</sup> Anniversary  
神戸文化ホール





神戸市室内管弦楽団  
第160回定期演奏会

# ヴァイオリンの魔法

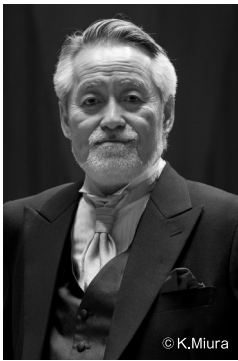
今回は、ヨーロッパと日本、また古楽とモダンの両方で大活躍するヴァイオリニストの佐藤俊介氏を独奏にお迎えします。私は6月にブラームスの室内楽を共演したばかりですが、どの時代に対しても歴史的考証を欠かさない彼、今回はどんなモーツァルトを聴かせてくれるのでしょうか。

このプログラムを見て、ハイドンと一緒にバルトーク?とつぶかる方もおられるでしょう。もちろん時代は違いますが、ハイドンが長く働いていた「エスターハーザ」は現ハンガリー領にあり、彼らの活動した場所は地理的にとても近いのです。彼の周囲には東ヨーロッパの音楽がふんだんにあり、交響曲にもそれが巧みに取り入れられています。バルトークの音楽との間に何か共通点を見つけ出せるのでしょうか。

どうぞお聴き逃しなく!

鈴木秀美

## [指揮] 鈴木秀美 Hidemi Suzuki



神戸生まれ。チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、後進の指導と活動は多岐にわたりサントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。主要な古楽団でメンバーや首席奏者を務めた。2001年《オーケストラ・リベラ・クラシカ》を創出し、自身のレーベル《アルテ・デラルコ》からその録音や室内楽等をリリース中。国内外のオーケストラに指揮者及びソリストとして客演。著書に「『古楽器』よ、さらば!」(音楽之友社)、「ガット・カフェ」「無伴奏チェロ組曲」(東京書籍)、「通奏低音弾きの言葉では、」(アルテス・パブリッシング)などがある。現在は山形交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学音楽科講師を務めている。楽遊会弦楽四重奏団メンバー、日本ベートーヴェンクライス副代表理事。また、神戸市室内管弦楽団(設立当時は神戸室内合奏団)の創立メンバー(副指揮者・首席奏者)でもある。2021年4月、神戸市室内管弦楽団音楽監督に就任。

## [ヴァイオリン] 佐藤俊介 Shunsuke Sato



モダン、バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニストとして、活発にコンサート活動を行っている。バロック・ヴァイオリン奏者としては、コンチェルト・ケルンのコンサートマスターを務める。モダンの分野では、日本の主要オーケストラはもちろん、ベルリン・ドイツ・オペラ管、バイエルン放送響、フィラデルフィア管、ボルティモア響、ナショナル響、シアトル響などと共演。2010年、第17回ヨハン・セバスティアン・バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。出光音楽賞、S&Rワシントン賞受賞。2019年度 第61回毎日芸術賞、第70回芸術選奨 文部科学大臣新人賞を受賞。2013年よりアムステルダム音楽院古楽科教授を務める。2018年6月より務めたオランダ・バッハ協会第6代音楽監督として、2019年9月から10月に行われた同団の日本ツアーを成功させた。録音も最新盤の「J.S.バッハ:無伴奏ソナタ&バルティータ(全曲)」(Acoustic Revive)が、2019年度第57回レコード・アカデミー賞大賞銀賞(器楽曲部門)を受賞。

## 神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市により「神戸室内合奏団」として設立。実力派の弦楽器奏者たちによって組織され、弦楽合奏を主体としながらも、管楽器群を加えた室内管弦楽団としての活動も活発に行う。これまでにゲルハルト・ボッセや岡山潔など音楽界の巨匠を音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねてきた。2018年より管楽器奏者が加入したことを機に、「神戸市室内管弦楽団」と改名。2021年には世界的なチェリストであり指揮者の鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。定期演奏会の他にも、地域へのクラシック音楽普及や、音楽を通して地域の抱える課題に取り組むなど、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。神戸文化ホールの専属団体。



### [コンサートマスター]

高木和弘

### [ヴァイオリン]

西尾恵子 森岡 聡  
井上隆平 黒江郁子  
幸田聡子 谷口朋子  
中山裕子 二橋洋子  
萩原合歓 前川友紀  
農頭奈緒

### [ヴィオラ]

亀井宏子  
中島悦子  
横井和美  
西村梨沙  
[チェロ]  
伝田正則  
田中次郎  
山本彩子 他

### [コントラバス]

長谷川順子 内藤謙一  
[オーボエ]  
岡山理絵 太田妃佳里  
[ファゴット]  
赤土仁菜  
[ホルン]  
調整中

### [トランペット]

神代 修  
下村伊都  
[ティンパニ]  
菅原 淳  
[パーカッション]  
調整中

### [チェレスタ]

調整中

### [ハープ]

佐々木千恵

Guest  
[ピアノ] 水谷友彦

※2023年6月現在の情報です。

### [U25チケット] たいへんお得なU25チケット

25歳以下(小学生以上)のお客様は1,000円で鑑賞できます。  
※入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要。

### [神戸のびのびシート]

神戸市在住の小中学生を神戸市室内管弦楽団のコンサートに無料招待!  
当団公式サイト「神戸のびのびシート」専用ページからご応募ください。



### [無料託児サービスのご案内]

[対象] 1歳~就学前まで  
[申込期間] 10月27日(金)までに、  
下記へお申し込みください。

申込先  
(公財)神戸市民文化振興財団  
078-361-7241(9:00~17:30 ※日・祝日休業)



## 神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分(新神戸駅より3駅7分)
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分
- JR「神戸駅」徒歩10分(大阪駅より新快速で25分)
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分



新型コロナウイルス感染予防対策については、ウェブサイトの「ご来場の皆様へ」をご確認ください。 感染対策のお願い▶

